

12/8(木)

ウッドデザイン賞2016



表彰式 (第2ホールイベントステージ)

赤池 学さん(「ウッドデザイン賞」審査委員長)
飯塚 穂南さん(2016年度ミス日本みどりの女神)
「ウッドデザイン賞2016」に応募のあった451点の作品の中から選ばれた、最優秀賞(農林水産大臣賞)、優秀賞(林野庁長官賞)、奨励賞(審査委員長賞)の表彰式を行います。



13:30 ~ 14:15

シンポジウム (会議棟レセプションホールB)

「ウッドデザイン賞2016」概要報告
第1部「ウッドデザイン賞受賞作品に見る、これからの木づかい」
第2部「ウッドデザイン賞が拓く、社会価値と新たなビジネス」



15:00 ~ 17:00

交流会 (会議棟レセプションホールB)

ウッドデザイン賞の最優秀賞、優秀賞、奨励賞の受賞団体がパネル展示を行い、来場者との交流会を行います。

17:00 ~ 17:45

第5回 いきものにぎわい企業活動コンテスト

12/9(金)

表彰式 第1部/トークショー (第2ホールイベントステージ)

「福岡伸一さんと企業のトップランナーが考える生物多様性保全の重要性」
・福岡 伸一さん(生物学者・青山学院大学教授)
・飯塚 帆南さん(2016年度ミス日本みどりの女神)
・株式会社札幌ドーム・大成建設株式会社(環境大臣賞)
・アサヒビール株式会社 アサヒの森環境保全事務所(農林水産大臣賞)



13:30 ~ 14:15

表彰式 第2部/活動報告会 (会議棟 703会議室)

活動報告会
第4回 環境大臣賞 受賞者(花王株式会社 鹿島工場)
農林水産大臣賞 受賞者(みやぎ登米農業協同組合)
第5回 環境大臣賞 受賞者(株式会社札幌ドーム・大成建設株式会社)
農林水産大臣賞 受賞者(アサヒビール株式会社朝日の森環境保全事務所)
パネルディスカッション
モデレーター:進士五十八審査委員長(東京農業大学名誉教授)
パネリスト:各大臣賞受賞者



15:00 ~ 17:30

フォレスト・サポーターズ×SATOYAMA movement×ウッドデザイン賞

12/10(土)

「森とツナガル「木のある暮らし」のススメ」

高橋 愛さん(モーニング娘。OG / 歌手・女優(モーニング娘。6代目リーダー))
まことさん(シャ乱Q ドラマー)
林 真理子さん(日本インテリアコーディネーター協会 理事)
赤堀 聡之さん(林野庁 森林利用課長)



14:30 ~ 15:15

スタンプラリーゴール景品紹介



カードカン (提供:森を育む紙製飲料容器普及協議会)
アサヒの森 ヒノキ箸 (提供:アサヒビール(株)アサヒの森環境保全事務所)
手作りの陶芸小物 (提供:フォレストセイバー研究所)
トマト栽培キット (提供:岡山市水道局環境循環事業課)
組手仕のブックスタンド (提供:資露おやじの会)
シバヤギ写真入りしおり (提供:多摩市立多摩第一小学校)
ひのきサシエキット (提供:細く削りだしたひのきの香り袋キット)
ウッドチップ (提供:ひのきのウッドチップになります。消臭・除菌効果等があり、よい香りでリラックスできます。)
この紙は間伐材を活用しています

エコプロ2016 × フォレスト・サポーターズ
環境とエネルギーの未来展
美しい森林づくり
スタンプラリー

スタンプを5つ集めて、素敵な木製品等を貰おう!

12/8(木) 10:00~18:00 (10日は17:00まで) @東京ビッグサイト
Wood Chip, Card Can, Gachapin Muck Seal, Asahi Hinoki箸, Tomato Cultivation Kit, Hinoke Sashie Kit

「エコプロ2016」では、世界と日本の森林や農山村を元気にする活動を行っている企業・団体等のブースがたくさんあります。
そんなブースにあるスタンプを5つ集めて、ゴールで森の応援団として「フォレスト・サポーターズ」宣言すると、素敵な木製品等もプレゼントします!
ブースを訪れながら、「森のためのアクション」を学んでみませんか?
GOAL 閉鎖時間
12/8(木) 18:00
9(金) 18:00
10(土) 17:00

ACT 1 森にふれよう
ACT 2 木をつかおう
ACT 3 森をささえよう
ACT 4 森と暮らそう
フォレストサポーターズ
美しい森林づくり推進国民運動

美しい森林づくり
スタンプラリー

スタート
START
各ブースを回って
のうち3色以上、5つの
スタンプを集める



ひがし
東1ホール
「森林からはじまるエコライフ展」
で「フォレスト・サポーターズ」の
活動宣言をする
(開館時間：8日・9日 18:00、
10日 17:00)

ゴール
GOAL
木製
プレゼントを
ゲット!

美しい森林づくり
スタンプラリー 協力団体一覧

が、各団体のブースに置いてあるスタンプの色です。各団体が主に取り組んでいる
「森のための4つのアクション」の色に対応しているので、どんな活動をしているか見てみて下さい。

各ブースやゴール地点は、P.3・4を見てね!

No	小間番号	出展ブース名	No	小間番号	出展ブース名
1	1-003	岡村製作所	24	4-026	日本有機資源協会
2	1-004	中越パルプ工業	25	4-027	本田技研工業
3	1-004	SATOYAMAイニシアティブ推進ネットワーク	26	5-021	三菱電機グループ
4	1-007	NEXCO東日本/NEXCO中日本	27	6-027	SGホールディングスグループ(佐川急便)
5	1-013	COOL CHOICE~賢い選択~	28	6-032	日本郵政グループ
6	1-022	四国圏カーボン・オフセット推進協議会	29	E-11	岩手県立大学
7	1-023	高知県	30	E-15	東京環境工科専門学校
8	1-030	千葉県森林課	31	E-53	実践学園高等学校
9	2-002	トンボ鉛筆	32	E-69	近畿大学
10	2-005	清水建設	33	FC-04	西栗倉村
11	2-016	三菱製紙グループ	34	FC-05	ゆすはら町
12	2-020	モリマシナリー	35	FC-06	北海道下川町
13	2-026	日本製紙グループ	36	M-34	日本森林技術協会
14	2-029	田舎暮らし応援わかやま(和歌山県過疎対策課)	37	M-59	日本アロマ環境協会
15	2-030	和歌山県 森林整備課	38	N-12	キープ協会
16	2-035	新日鉄住金グループ	39	N-20	C.W.ニコル・アファンの森財団
17	2-052	モック犬橋	40	N-22	森と人のネットワーク
18	2-903	エコアワードゾーン	41	N-23	森を守る紙の会
19	3-007	ライオン	42	N-33	森のライフスタイル研究所
20	3-019	イオン	43	N-35	全国木材資源リサイクル協会連合会
21	3-021	もりかみ協議会	44	N-37	ワールドエコロジーネットワーク
22	3-022	山梨県 日本一大きなFSC®の森から	45	N-51	ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト
23	3-901	日本エシカル推進協議会	46	2-058	竹中工務店

フォレスト
サポーターズ
美しい森林づくり推進協議会

始めよう!身近にできる4つのアクション

世界や日本の森を元気にするためには、「植えて、育てて、収穫して、上手に使って、また植える」という「森づくりの循環」を再生する必要があります。フォレスト・サポーターズが呼びかける森のためにできる「4つのアクション」をはじめませんか?



森のために、できることから始めよう!

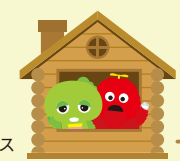


美しい森林づくり スタンプラリー MAP

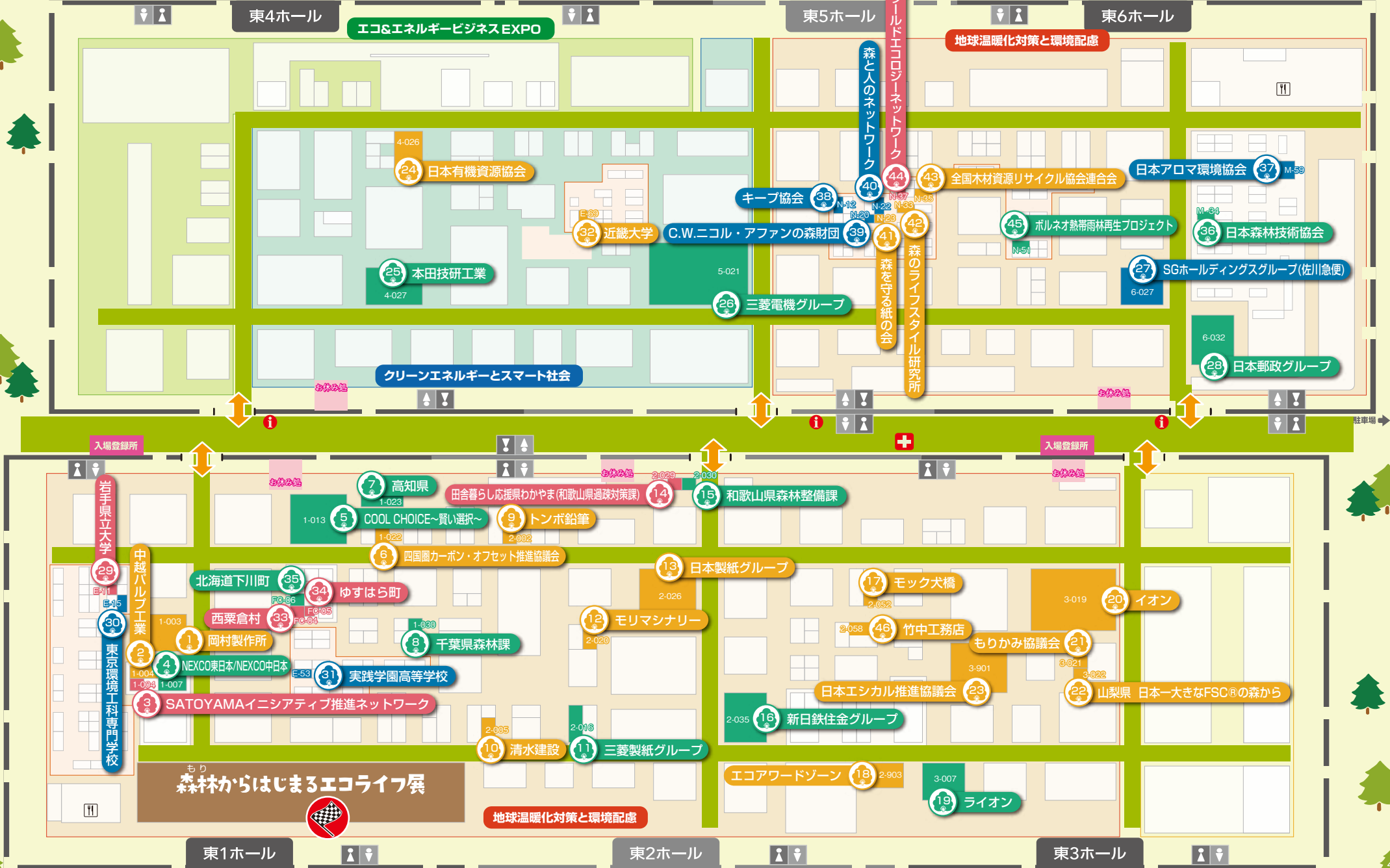
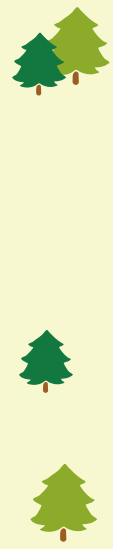
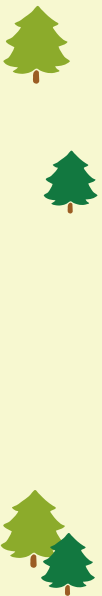
のついているブースにスタンプが置いてあります。MAPを持ってスタート。5個集めたらゴール地点まで来て下さい。フォレスト・サポーターズ宣言したらゴールです。素敵なプレゼントをもらってね。



スタンプが置いてある各ブース
ゴール (プレゼント会場)
「森林からはじまるエコライフ展」ブース



のうち、
3色以上、スタンプを集めてね



毎日開催

ワークショップ開催

「生物多様性と子どもの森」キャンペーン実行委員会

8日(木) 9日(金) 10日(土)	10:00～終日開催	「クイズラリー」
8日(木) 9日(金)	10:30～11:30 11:30～12:30	「まゆ人形づくりワークショップ」
8日(木) 9日(金) 10日(土)	11:45～12:45 13:00～14:00 14:30～15:30	「葉っぱクラフト(葉脈採集づくり)」
8日(木) 9日(金)	13:00～14:00	「森のつみき広場」
8日(木) 9日(金) 10日(土)	14:30～15:00 10:30～11:00 10:30～11:00	「木の実のせっけん遊び」
8日(木) 9日(金) 10日(土)	15:30～17:30 14:30～18:00 12:15～12:45 15:30～16:30	「木のクイズ」
10日(土)	11:30～12:00	「どんぐりえがおダンス」

〈アサヒビール アサヒの森環境保全事務所〉

8日(木) 9日(金) 10日(土)	随時受付	「間伐材OPEN空て工作」
--------------------------	------	---------------

〈賀露おやじの会〉

8日(木) 9日(金) 10日(土)	随時受付	「組手汁の制作体験と木育組手汁での遊びの広場」
--------------------------	------	-------------------------

〈多摩市立多摩第一小学校〉

8日(木) 10日(土)	午前・午後随時	「環境について考えよう」課題グループ発表
-----------------	---------	----------------------

フォレストセイバー研究所

9日(金) 10日(土)	11:00～14:00 各2回5名限定	「やさしい陶芸」を体験しよう!
-----------------	------------------------	-----------------

F-01 ウッドデザイン賞 2016

木に関するあらゆるモノ・コトを対象に、暮らしを豊かにする、社会を豊かにするという3つの視点で、デザイン性が優れた製品・取組等を表彰する「ウッドデザイン賞」。2年目を迎える今年も、最優秀賞(農林水産大臣賞)、優秀賞(林野庁長官賞)、奨励賞(審査委員長賞)、ウッドデザイン賞等の受賞作品251点の展示をしています。

F-30 いきものにぎわい企業活動コンテスト

第5回受賞者の取り組みを紹介します。森の香り(精油)の展示と、熊本県小国町の杉を使用した蒸留デモンストレーションを行います。森を訪れているかのような香りを体験しにきてください。小国杉の精油のチャリティ販売も行います。(「緑の募金」使途限定募金熊本復興支援事業)

森をささえよう

F-14 岐阜県美濃加茂市
美濃加茂市が掲げる「里山千年構想」の紹介及び「里山整備」状況の展示など。

F-15 宮崎県
25年連続生産日本一「みやざきスギ」のPR。

F-16 フォーエバーツリーネットワーク
当会は、巨樹古木を中心とした大切な樹木を守る樹木医さんの団体です。

F-17 フォレストセイバー研究所
エコプロ2016スタンブラリーの景品として「手作りの陶芸小物」を提供します。

木をつかおう

F-02 ヤマガタヤ産業
東濃松の端材をベースに作った塗り壁材のご紹介。

F-03 KEES プロジェクト
長野県伊那市の間伐材アカマツで作った組立て多用途ブロックKEESの紹介と、KEESを使って遊ぼうコーナーの開催など。

F-04 やまなし水源地ブランド推進協議会
首都圏近郊の水源地(山梨県)の木材を活用した製品の展示を行います。

F-05 やみその森
活動状況のパネル展示、親子木工教室の木工作品および作品展示。

F-06 和紙の布
杉とヒノキの間伐材からできた商品のご紹介。

F-07 山静商会(株)
木製の組立式ミニハウス(軽トラックに積載可能)及び小物製品(テーブル・椅子等)のご紹介。

F-08 木になる紙ネットワーク
間伐材を紙原料に使用した「木になる紙シリーズ」を、多数展示致します。

F-18 早稲田大学人間科学部 森林環境科学研究所
長野県北相木村での取組をご紹介します。つ、人口約800人の村の魅力をお伝えします。

F-19 岡山市水道局 環境循環事業
森を守り水と暮らしと水源林保護のために土の再生を目指しています。

F-20 宮城県・森林吸収オフセット・クレジット普及広報会
宮城県では、森林吸収オフセットの取組を推進しています。

F-21 環境リレーションズ 研究所
「人生の記念日に樹を植えよう!」植林プロジェクト Present Tree をご紹介。

F-22 日本環境調査会
リタイア世代の生きがい創出と、若者の育成を目指す里山保全活動の実施報告。住みよの空気環境改善活動の報告&展示。

F-24 国際森林認証制度PEFC/緑の循環認証会議(SGEC)
森林認証制度 PEFC および緑の循環認証会議を紹介、説明する資料やPEFC 認証木材製品や紙製品の展示。

F-25 アサヒビール株式会社 アサヒの森環境保全事務所
いきものにぎわい企業活動コンテスト 農林水産大臣賞受賞「アサヒの森」における森林経営・生物多様性の保全・環境啓発活動等の取組をご紹介します。

F-31 ちば里山センター
千葉県里山活動団体の紹介と里山なんでも相談を実施します。

F-32 東北復興と海岸林再生
東日本大震災で被災した海岸防災林の被害状況や復旧状況、NPO・企業等の支援事業及びその事例の紹介。

F-33 国土緑化推進機構・緑の募金
国内外の森林整備・緑化の推進に役立てられる「緑の募金」の取組をご紹介します。

F-41 アップフロントグループ [SATOYAMA movement]
都市に暮らす若者達に、里山と関わる暮らしの魅力と里山への訪問を呼びかけるプロジェクトを紹介致します。

F-42 森づくり委員会 全国協議会
全国の都道府県等による「企業の森づくり」NPO・企業との連携による「企業の森づくり」取組事例を紹介致します。

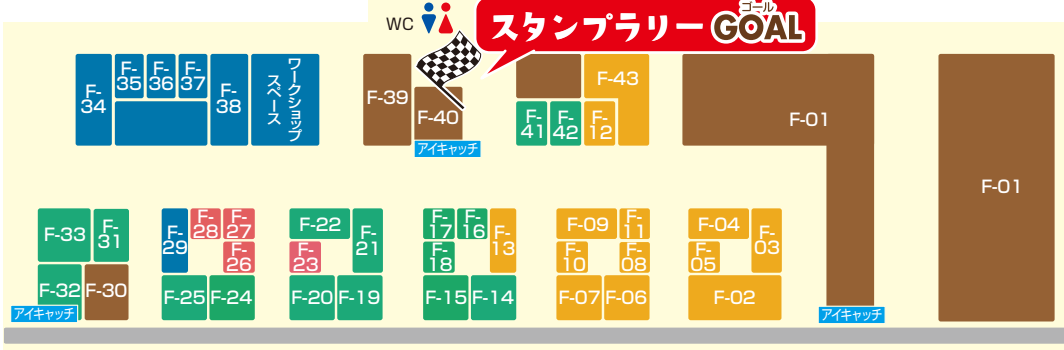
F-39 フォレスト・サポーターズ「森と木の子育てひろば」
森づくり推進国民運動「フォレスト・サポーターズ」とコラボレーションするプロジェクトや、ミス日本みどりの女神(農林水産省みどりの広報大使)のご紹介や、日本の森から生まれた木のおもちゃで遊べるレンタルキット「森と木の子育てひろば」を設置します。

F-23 MORIMORI ネットワーク
山村と都市の住民が繋がり、森林の環境保全や森林と親しむ事業を展開しています。特に「ツリウラ」を創り、森林を五感で感じられる機会を提供しています。

F-26 GNCJapan
人と人、自然と人、過去・現在・未来の共存を目指してGNCは常に考え行動します!

F-27 もりのくに・にっぽん運動 森の手・名人/海・川の名人
森や海川を守り育て、恵を得る先人の知恵、技、生き方に学び繋げる活動を紹介致します。

F-28 認定NPO法人 共存の森ネットワーク
「聞き書き甲子園」、「学校の森・子どもサミット」等、当団体関係事業に関するご紹介。



森にふれよう

F-29 多摩市立多摩第一小学校
東日本大震災で被災した海岸防災林の被害状況や復旧状況、NPO・企業等の支援事業及びその事例の紹介。

F-36 全国森林レクリエーション協会
森林の案内や野外活動を指導する森林インストラクターについて紹介、森林レクリエーションや森林環境教育に関する情報及び子ども樹木博士等について紹介します。

F-34 「生物多様性と子どもの森」キャンペーン
森や木とふれあう、生物多様性を感じる、をテーマに出展。

F-37 JP子どもの森づくり運動 東北復興グリーンウェイブ
木を植えて、子どもの心を育む JP子どもの森づくり運動

F-35 日本森林インストラクター協会
森や木とふれあうためのポスター展示、パンフレット、図書の頒布、ワークショップの実施。

F-38 オイスカ
世界36カ国の子どもの森づくり、生物多様性保全の取組をご紹介します。

ウッドデザイン賞とは

ライフスタイル デザイン部門

木を使って
暮らしの質を高める

ハートフル デザイン部門

木を使って
人の心を豊かにし
身体を健やかにする

ソーシャル デザイン部門

木を使って
地域や社会を
活性化させる

ウッドデザイン賞は、「木」に関するあらゆるモノ・コトを対象に、暮らしを豊かにする、人を健やかにする、社会を豊かにするという3つの消費者視点から、優れた製品・取組等を表彰するものです。

2015年からスタートし、2年目を迎える今年も全国の251の製品・取組等が選ばれました。

ウッドデザイン賞 2016 実施概要

主催：ウッドデザイン賞運営事務局
(特非) 活木活木森ネットワーク、(公社) 国土緑化推進機構、
(株) ユニバーサルデザイン総合研究所
(林野庁補助事業)

募集期間
平成28年6月20日(月)～7月27日(水)

表彰部門
(1) ライフスタイル・デザイン部門～木を使って暮らしの質を高めているもの～
(2) ハートフル・デザイン部門～木を使って人の心と身体を健やかにしているもの～
(3) ソーシャル・デザイン部門～木を使って地域や社会を活性化しているもの～

応募分野
① 建築・空間・建材・部材分野
② 木製品分野
③ コミュニケーション分野
④ 技術・研究分野

結果
総応募数 451 点
最優秀賞 (農林水産大臣賞) 1 点
優秀賞 (林野庁長官賞) 9 点 (3点×3部門)
奨励賞 (審査委員長賞) 15 点 (5点×3部門)
入賞 (ウッドデザイン賞) 251 点

審査委員講評 (審査委員長・分野長)

*全審査委員の講評やインタビュー動画等については、「ウッドデザイン賞」公式サイトをご覧ください。

審査委員長



赤池 学 (プロジェクトデザイナー、科学技術ジャーナリスト)

第2回となるウッドデザイン賞は作品のレベルは格段に向上しており、本賞の目指すものが多い事業者や地域に理解が深まってきたと嬉しく感じている。多様な連携によって新価値創造につなげている実践や、少子高齢化・防災といった社会的課題を木材利用によって解決しようという試み、木の機能や効能を引き出す技術・工法も数多く見られた。木と人という同じ命が寄り添う意味をメッセージしてくれる先駆的なモデルを、消費者の皆さんにもさまざまな専門家の方々にも、是非、感じて欲しい。

建築・空間・建材・部材分野



限 研 吾 (建築家・東京大学教授)

昨年から始まったウッドデザイン賞だが、今年はさらに応募作品の質の向上が見られた。改めて新しい木の使い方、使うための技術、素材などの開発が進んでいることが読み取れて嬉しく思う。2020年の東京オリンピック、パラリンピック開催などを契機に、日本の木づかいが海外からの注目を今後も集めていくだろう。ウッドデザイン賞はその先例が集まる賞として期待している。

木製品分野



益田 文和 (プロダクトデザイナー)

日本という国で調達できる材料は限られている。木を使うことは必然であったにも関わらず、最近ではそうではなくなったこと自体が問題である。世界的に見ても恵まれた森林資源を活かす、何でもまず木でつくってみることが基本なのだ。かつてのように木を使ってさまざまなものをつくります。ウッドデザイン賞がそんなきっかけになることを期待している。

コミュニケーション分野



日比野 克彦 (アーティスト・東京芸術大学 教授)

アルゼンチンの首都ブエノスアイレスのサン・マルティン広場に、木のベンチがある*と思いきや、巨大なゴムの木の幹から巨大な枝が地面スレスレにいい具合に延びていた姿でした。高さ20m、幹周り10m、枝が覆う直径は30mくらいはある。私は初めて訪れたアルゼンチンの人柄が、この木に出ているような気がした。木は人に近いのかもしれない…。そんなウッドデザインに出会えることをこれからも期待したいです。

技術・研究分野



伊香賀 俊治 (慶應義塾大学大学院 教授)

木という素材が持つリラックス効果、健康効果などのエビデンスを示しているものも多く、木の良さを知らしめながら、使い方の可能性を広げていく提案が増えたと感じている。新たな木の可能性を感じ、受賞作品を是非じっくり見ていただきたい。木の良さを日常生活の中で実感できるような研究、技術をこれからも期待している。

「ウッドデザイン賞 2016」受賞作品 概要

最優秀賞(農林水産大臣賞)



コンセプトカー SETSUNA (愛知)

トヨタ自動車 技術・研究分野 ソーシャルデザイン部門

「SETSUNA」のコンセプトである「歳月を経て変わることを愛する」木を用いて具現化したものである。木は手を掛けたいわゆることで色や風合いが変わり、愛情を注ぎ幾世代も受け継ぐことで、その家族だけのクルマへと変化する。コンセプトの表現としては、外板は杉、フレームには樺といった用途に応じた木材の選定をし、一つ一つのパーツの大小や配列にもこだわった。組み付け構造には釘やネジを使用しない日本古来の伝統技法である送り組などを取り入れ、ボディラインは船のような美しいカーブを描く。さらに、世代を超えて時を刻む100年メーターや、機能美と木の優しい色合いが融合したシートなど、歳月を経て輝きを増す。自動車づくりの専門性と木材利用の専門性が協働した優れたプロジェクトであり、多様な業種、分野において、消費者目線での木材を積極的に活用するという明確な目的を満たしており、ウッドデザイン賞の主旨に最もふさわしい。こうした先進的な役割を担う取組が、医療・福祉機器をはじめとする他の業種・業態へ木材利用を波及させるための模範例となる。

優秀賞(林野庁長官賞)

ライフスタイル部門



堀切の家(東京)
桜設計集団一級建築士事務所
建築・空間分野



平成28年熊本地震における木造応急仮設住宅の供給(熊本)
木と住まい研究協会、日本建築士会連合会
建築・空間分野



大工と組むわが家再生(愛知)
新和建設
コミュニケーション分野

ハートフルデザイン部門



日本橋とやま館「富山らしさを表現する木づかい」(東京)
乃村工務社、富山県建築・空間分野



新柏クリニック(千葉)
中郷会 新柏クリニック、竹中工務店
建築・空間分野



産学官連携「病院木質化プロジェクト」(北海道)
ハルキ、札幌市立大学 看護学部、北海道渡島総合振興局産業振興部林務課、パワープレイス、セントラルユニ、アイ・ビー・エス/技術・研究分野

ソーシャルデザイン部門



Jパネル(鳥取)
レングス
建材・部材分野



耐震補強技術 T-FoRest(大阪)
竹中工務店
技術・研究分野



Roll Press Wood(山形)
天童木工
技術・研究分野

奨励賞(審査委員長賞)

ライフスタイル部門

「木とくらす」～はたらく、まなぶ～(東京)
内田洋行、良品計画、サンケイ、パワープレイス/コミュニケーション分野

えちごきめきりソート雪月花(新潟)
ICHIBANSEN / nextstations、えちごきめきり鉄道、天童木工、ビッグウィル、新潟トランス、ニックス/建築・空間分野

Augmenter(静岡)
豊岡クラフト/木製品分野
iLignos システム手帳(愛知)
名古屋木材/木製品分野

任意部位の光透過性を向上させた木材(愛媛)
杉元宏行/技術・研究分野

ハートフルデザイン部門

大和棟と大和囀のある古民家(奈良)
貴志環境企画室/建築・空間分野
kids furniture(岐阜)
飛騨産業/木製品分野

日本の木と技が創る超軽量家具(東京)
KOMA/木製品分野
雪洞(長野)
柳澤木工所/木製品分野

「くむんだー」木のジャングルジム(滋賀)
川村克己/木製品分野

ソーシャルデザイン部門

住まいと暮らしサロン(埼玉)
アキュラホーム、ホルツストラ、河野泰治アトリエ、篠原商店/建築・空間分野
kids furniture(岐阜)
飛騨産業/木製品分野
信州型 木製造音壁(長野)
長野県産材販路開拓協議会/木製品分野
授産施設で生産するデザイン性の高い木製品の開発(北海道)
北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場、札幌市立大学デザイン学部、当麻かたるべの森/技術・研究分野

組手什協議会による熊本震災支援(熊本)
組手什おかげまわし協議会、あいちの木で家を造る会、賀露おやじの会、福島県古殿町、登米森林組合、日本の森バイオマスネットワーク/コミュニケーション分野
ヤブグリ(大分)
ヤブグリ、寛屋、トライ・ウッド、マルゲン/コミュニケーション分野

全受賞作品(251点)の概要や、審査員のメッセージ映像等については、エコプロ2016「森林からはじまるエコライフ展」(1-902)内の特設ブースか、公式 WEB サイトをご覧ください。

facebookもチェック

<http://wooddesign.jp>

いきものにぎわい企業活動コンテスト

—企業の生物多様性保全活動等実践活動顕彰—

企業の生物多様性保全のための実践活動をみんなに知ってほしい!

企業が、その社員や家族、あるいは地域社会や市民団体等と一緒に取り組んでいる、森づくり、里地里山の保全・再生、湿原や干潟の保全、サンゴ礁の再生、河川・湖沼の保全・再生、といった豊かな生物多様性保全や持続的な利用等の実践的な活動を、本業、CSR 問わず、多種多様な活動を広く募集し、環境大臣賞、農林水産大臣賞をはじめ、優秀な活動を顕彰しています。COP10（生物多様性条約第10回締約国会議）が名古屋で開催されたことを契機に創設されたこのコンテストも第5回目を迎えました。このコンテストを通じて、森林づくりをはじめとした、企業の様々な取り組みをご紹介します。

主催等実行委員会：

主催：いきものにぎわい企業活動コンテスト実行委員会
公益社団法人国土緑化推進機構 / 公益社団法人日本アロマ環境協会 / 公益財団法人水と緑の感星保全機構

後援：環境省 農林水産省

協力：アステラス製薬株式会社 / 株式会社ローソン（ローソンの募金） / 公益財団法人 損保ジャパン日本興亜環境財団 / 公益信託富士ファイルム・グリーンファンド

第5回受賞活動

※エコプロ2016に出展されている場合は、ブース番号を表示しています。



環境大臣賞

株式会社札幌ドーム、大成建設株式会社
札幌ドーム ECO MOTION ～いきもの豊かな環境づくりと未来を担う子どもたちへの環境啓発～



農林水産大臣賞

アサヒビール株式会社 アサヒの森環境保全事務所
協働の活動によるアサヒの森の持続可能な林業への挑戦

F-25

公益社団法人国土緑化推進機構理事長賞

労働金庫連合会
森を育む・人を育む・森で遊ぶ「ろうきん森の学校」



公益社団法人日本アロマ環境協会賞

ダイキン工業株式会社
『“空気をはぐくむ森”プロジェクト』～インドネシア・ジャワ島での生物多様性保全活動～



(c)Conservation International, Photo by Anton Arto

公益財団法人水と緑の感星保全機構会長賞

日本電気株式会社、NPO 法人アサザ基金
NEC 田んぼ作りプロジェクト



審査委員長賞

株式会社加藤建設
「エコミーティング ～建設業のできる環境活動～」



審査委員特別賞

農事組合法人 さとやま組合
子どもたちの未来へ残そう! ～多種多様な生きものあふれる里山の棚田～



審査委員特別賞

株式会社丸井グループ、株式会社丸井 中野マルイ
『都市型生物多様性エリアの創出』と『地域の皆様とすめる共創活動』～中野マルイ「四季の庭・水辺の庭」の取組み～



審査委員特別賞

住商フーズ株式会社、住友商事株式会社
環境と渡り鳥にやさしい「バードフレンドリー @ コーヒー」



審査委員特別賞

三井住友海上火災保険株式会社
「いきもの」と「まち」と共生する駿河台緑地の取組み ～進化し続ける緑化に向けた緑地 PT の挑戦～



3-023

ブース出展している企業の取り組みを紹介します!

第1回 農林水産大臣賞

株式会社アレフ
北海道ふゆみずたんぼプロジェクト

6-031



第2回 環境大臣賞受賞

トヨタ自動車株式会社
「トヨタ白川郷自然学校」自然共生プロジェクト

4-014



第2回 審査委員特別賞

キヤノンマーケティングジャパン株式会社
「未来につなぐふるさとプロジェクト」の展開

1-011



第3回 公益社団法人日本アロマ環境協会賞

石坂産業株式会社
やまゆり倶楽部友会の「くぬぎの森再生プロジェクト」

6-904



第3回 審査委員特別賞

味の素株式会社
太平洋沿岸カツオ標識放流共同調査と一連の協働・普及啓発活動

3-018



第4回 環境大臣賞

花王株式会社 鹿島工場
花王 鹿島工場“社員の森”育成による生きものにぎわい活動

3-024



第4回 公益社団法人国土緑化推進機構理事長賞

生活協同組合コープさっぽろ「コープ未来の森づくり基金」
コープの森植樹祭と森づくりワークショップ

3-014



第4回 審査委員特別賞

大和ハウス工業株式会社、公益財団法人吉野山保勝会
吉野山の桜保全活動

5-022



アズビル株式会社、アズビル金門白河株式会社

全国6地域12事業所で連携する生物多様性保全活動

5-016

株式会社東芝、大日本印刷株式会社

全国6地域12事業所で連携する生物多様性保全活動

4-015

積水化学工業株式会社 滋賀栗東工場

工場の部材を有効活用した、琵琶湖の生物多様性保全活動

4-002

詳しくは、いきものにぎわい企業活動コンテスト Web サイトをご覧ください!

URL: <http://mizumidori.jp/ikimono-nigiwai/>

【連絡先】

いきものにぎわい企業活動コンテスト実行委員会事務局
(公財)水と緑の感星保全機構内
〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビルディング8F
TEL: 03-6441-3814
E-mail: ikimono-nigiwai@mizumidori.jp